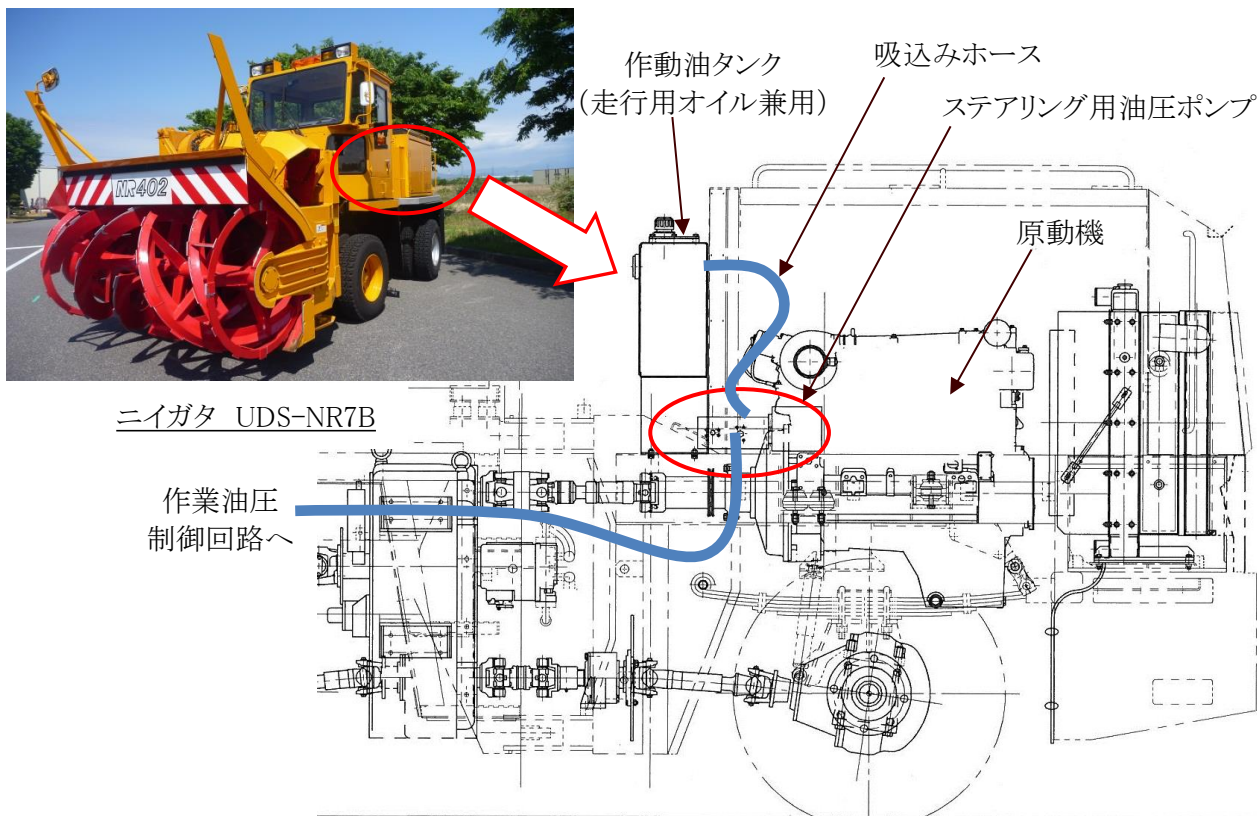
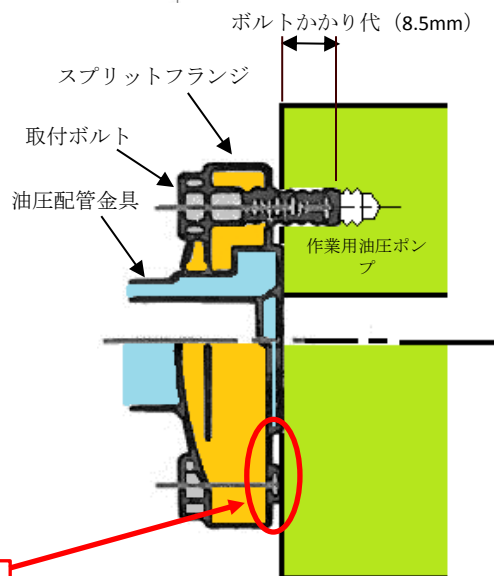


改善箇所説明図



ステアリング用油圧ポンプ

不具合発生箇所



作業油圧ポンプ配管接続部 詳細

不具合発生箇所

ステアリング用油圧ポンプにおいて、スプリットフランジを取付けるボルトの選定が不適切なため、当該フランジが正しく取付けられていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行時の振動等により当該油圧ポンプ側のねじ山が損傷し、締結部に緩みが生じ、オイルが漏れるおそれがある。その結果、油圧が減少するため、ステアリングが作動不能となるとともに、オイルは走行用も兼ねているため、最悪の場合、走行用ポンプが焼きつき走行不能となるおそれがある。

改善内容

全車両、油圧ポンプ側のねじ山の損傷を確認し、ボルトを対策品に交換する。なお、ねじ山の損傷がある場合は、油圧ポンプを交換する。

識別

・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロック付近にNo. 3815のステッカーを貼付する。